

ニシテ末ハ五瓣、小キ桔梗花ノ如シ、色紫又黄花モアリ、共ニ蒂ハ沙參桔梗花ノ蒂ノ如シ、花謝シテ蒂漸ク大ニ成テ榛子ノ如ク、淡綠色、中ニ細子多シ、褐色ナリ、三月ニ實熟シテ苗枯ル、根ノ形山草薺根ノ如シ、誤テ食ヘバ其味腹内ニアルアイダハ狂氣奔走ス、故ニハシリトコロノ名アリ、和俗誤テ烟草ヲ以テ莨菪トス、大ニ非ナリ、コレハ證類本草及ビ綱目莨菪ノ圖、實ノ形チ烟草ノ花ニ似タルヲ以テ誤ルナリ、

〔草木育種後編下品〕莨菪本草 醫心方おにはみぐさといふ、俗にハシリドコロ、ホメギグサ肥後など

いふ、番名にてベルラドンナ羅甸といふ、處々深山に生ず、根の芽を一付てかき、木口へ灰を付、赤土の陰地に栽てよし、山の榎樹木の下によし、春早く根を分てよし、油かす干鰯等少し根に入てよし、

〔延喜式三十七〕諸國進年料雜藥

伊豆國十八種略○中 莨菪子一斗、相模國卅二種略○中 莨菪子二升略○下

〔北窓瑣談前篇四〕肥後の國の山中に、方言ドウタウといふ草あり、烟草の葉に似たり、甚毒草にて、是を喰へば發狂して、三日計はさめずといふ、ドウタウとは、莨菪ちやうの事なるにや、

烟草  
名稱

〔本朝食鑑四〕煙草俗稱多 釋名、煙酒韓客稱之、言吸煙則面熱、眩如醉酒也。

〔雍州府志土六〕多波古 倭俗莨菪謂多波古、然其形狀氣味小異、本草洞詮所載煙草是也、

〔舊錄下〕附考並餘考

答跋菰名通行于萬國、是以其所產爲名者、猶我俗稱其地產呼甘字知亞、加奈乃兒、應帝亞、沒厠箇、未亞類也、雖然乎世人未知答跋菰之爲地名、其偶有知之者、亦未知答跋菰地屬何洲、其長廣幾何、今考嗚蘭萬國輿地略、其第一千零五十九葉曰答跋菰一名泥物、哇兒設力、一名泥可止亞奈者、北亞墨利加北海安止兒力斯諸島中跋兒路扁咄所屬之一小島也、其地東西十六里許、南北六里餘、乃西北水路之一要港、而此